



日本創造学会

Japan Creativity Society

JCS NEWS LETTER



▲▼▲第81回クリエイティブサロン▲▼▲ 今帰仁村フィールドワーク・KJ法ワーク合宿レポート



報告：
安松健理事

今帰仁ポーズの参加者の皆さん

11月18日(土)、沖縄県今帰仁村の中央公民館に、17名参加者が集合しました。参加者は、老若男女、北は東北から南は沖縄まで、重鎮も新規会員も、そして非会員も3割、専門も文系・理系も様々で、このような多彩なメンバーが集うのは日本創造学会ならではのようです。

今帰仁村は沖縄本島北部、飛び抜けて透明度が高い海と真っ青な空、内陸に入れば緑豊かな手つかずの自然などは沖縄北部の魅力の色濃く残り、琉球三山時代の「北山」の拠点として歴史文化の薫り高い村。その村の中心エリアにある中央公民館は、近代建築としても注目される建築。今回のテーマは、今帰仁中央公民館エリアの活用(北山文化圏センタープロジェクト)です。

國藤先生のミニ移動大学奮戦記からはじまり、フィールドワークを開始。まずは、副村長の比嘉克雄様に今帰仁村やこのエリアについて、次に、観光協会事務局長の横澤様にお話をお聞きし、そして、恋の島としても知られるCMで大ブレイクした古宇利島を一望できるカフェに移動して、住民代表としてプロジェクトチームでも活躍される石嶺様にインタビュー。

1日目の夜は懇親会、古宇利島の飲食店「シマのカクレガ」島袋さんに、たくさんお沖縄料理とお酒を振る舞っていただきました。どう作ったらこんなに美味しくなるのかと脱帽したチャンプルーから始まり、ラフターバーガー、ゆし豆腐、どれこれも絶品でした。そして、懇親会も重要なフィールドワークの場、ご参加いただいた副村長比嘉さんや石嶺さん、島袋夫婦や今回コーディネイトしてくださった末吉さんと照屋さんも含めて、様々なお話をお聞きしました。

そして、日本創造学会第6代理事長で名誉会長の比嘉佑典先生も駆けつけて下さり、大いに盛り上がりました。

(そして、ChatGPTのKJ法アプリ議論などは、深夜まで終わることなく)



國藤先生



石嶺氏



松前あかね理事

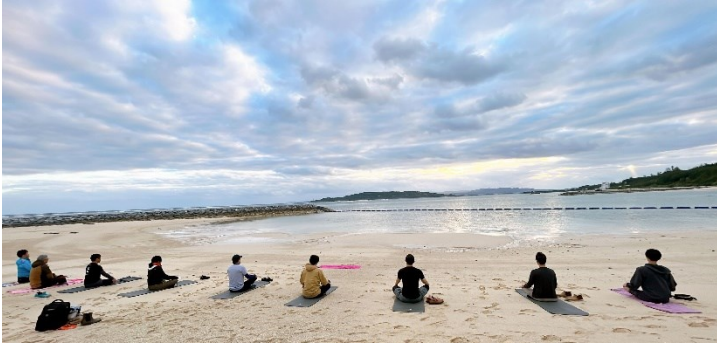
豊田貞光理事長

比嘉克雄副村長

國藤進評議員長

比嘉佑典名誉会長

高橋誠フェロー

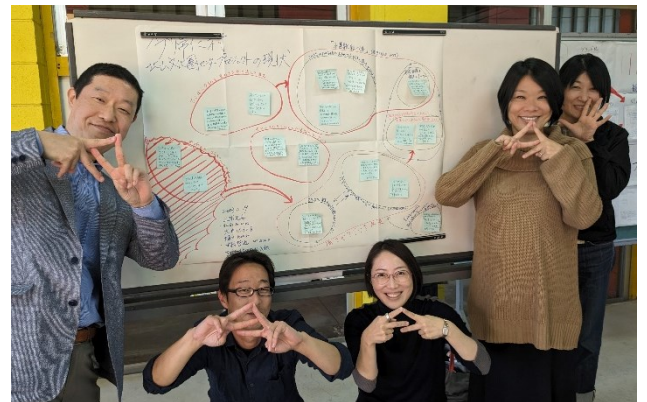


2日目の朝は、有志メンバーでビーチヨガ。6:30未明から太陽が昇る東のビーチに向かって1時間、心も体もリフレッシュ。昨日お話があった働く人へのウェルビーイング、今帰仁時間を体験しました。

そして、9:00からは、いよいよKJ法ワークです。1日目に見聞きし収集したデータをもとに、整理分類ではない創造的統合を行うわけですが、それを短時間で行う手法にて、グループワークを行いました。それぞれが体感したものを言葉にし、共有し、洞察を深めていきました。そして、各グループで作成した図解を発表。



最後に、アイディエーション。アイデアは各個人で発表し、最後にグループで集合写真を今帰仁ポーズで撮影。ワークショップ終了後も、地元の方々とディスカッションは続きました。3日間、いや前日準備あわせて4日間コーディネートしてくださった末吉さんのnoteもご参照ください。



3日目のオプションツアーでは、今帰仁城、今泊集落をガイドしてもらい、サンゴ礁が隆起した地形、海とやんばるによる地勢に育まれた地域文化の理解を深めました。最後に、おいしいヤギ汁をいただき、各自帰路につきました。



▲▼▲第82回クリエイティブサロン開催報告▲▼▲

「新しい創造性教育への挑戦」(2023年12月10日(日)開催)



ファシリテーター：沢井和也氏
所属：慶応義塾大学大学院SDM研究所/日本創造学会会員

講演1 『デザイン思考“で AI 活用した図工授業』

講師：藤井賢二氏

慶応義塾大学グローバルリサーチインスティテュート/日本創造学会会員



講演内容：横浜市立緑園学園の6年生を対象に、デザイン思考を育てる「図工2.0」の授業実施例を紹介する。(講演は下記リンクから視聴できます)

https://youtu.be/_FgNMqFEzz8

講演2 『アート思考“で教科横断総合学習』

講師：島 青志氏

慶応義塾大学大学院SDM研究所/日本創造学会会員



講演内容：個別の科目を超え、STEAM教育の「A」(アート)に着目した総合学習手法について解説する。(講演は下記リンクから視聴できます)

https://youtu.be/wea_ahDOq7o

講演3 『生成 AI“で創造性を育てる』

講師：尾澤知典氏

慶応義塾大学大学院SDM研究所/横浜市立義務教育学校緑園学園/日本創造学会会員



講演内容：生成系AIの教育現場での利用状況と創造性教育への転用可能性について報告する。(講演は下記リンクから視聴できます)

<https://youtu.be/fkobn4dIYdM>

講演4 『体験”から“探究”へ：学びを深めるためのコミュニティづくり』

講師：秋元平良氏

NPO法人 COLLECTIVE代表理事、東京学芸大学研究員



講演内容：Ed-Tech や生成AI を用いた小学校の授業事例を紹介し、探求学習として解決すべき課題をまとめる。(講演は下記リンクから視聴できます)

<https://youtu.be/KYb-txJHH-0>

▲▼▲第83回クリエイティブサロン開催報告▲▼▲

座談会 続「創造性とリスキリング」(2024年1月7日(日)開催)

『AIと人が作る、新しい地平について語ろう』



講師：石井力重氏
 アイデアプラント代表・早稲田大学・
 名城大学 非常勤講師(デザイン論、
 アイデア基礎)日本創造学会理事



講師：安松健氏
 国立大学法人大阪教育大学 理教
 情報教育系 特任准教授/AIコンサル
 タント・日本創造学会理事

ゲスト：
 コンラッド・ユーク・フッテル氏
 (日本創造学会会員)



ゲスト：大塚隼輝氏
 (日本創造学会会員)

※AIを用いたKJ法お助けアプリ「KJ-GPT」
 |しび研究結社
<https://note.com/4piken/n/n51edda29708d>

※第83回クリエイティブサロン座談会は、下記のURLからオンデマンド視聴できます。

<https://youtu.be/nTXHG4GC7Kg>

2024年度内クリエイティブサロン開催日程(予定)

回数	日程	内容
実施済 1 (第83回)	2024/1/7(日) 16:15~ 18:15~新年懇親会	座談会：続「創造性とリスキリング」テーマ「AIと人が作る、新しい地平について語ろう」 講師：石井力重氏 講師：安松健氏 ゲスト：コンラッド・ユーク・フッテル氏、大塚隼輝氏 希望者全員
2 (84回)	2024/4/14(日) 13:30~16:50	ワークショップ：(テーマ)「メタバース・クリエイティブ・ツアー」 講師：馬場康之氏(放送局勤務、日本創造学会会員)他
3 (85回)	2024/6/9日(日) 13:30~15:30	アワード受賞者講演会【論文賞】 森田純恵氏(秋田県立大学) アワード受賞者講演会【研究大会発表賞】 藤田賢二氏(慶応義塾大学グローバルリサーチインスティテュート)、藤原由美氏(産業能率大学)、 安松健氏(大阪教育大学/株式会社エクサウィザーズ)
4 (86回)	2024/9/(調整中) 13:30~15:30	井庭 崇氏(慶応義塾大学総合政策学部教授)講演会&ワークショップ(企画中)
5 (87回)	2024年11/9-10日開 催の研究大会の前後	フィールドワーク&ワークショップ(企画中) ※研究大会開催地付近でフィールドワーク実施
6 (88回)	2024/12/15(日) 15:30~17:30 *終了後忘年会	企画中 忘年会

日本創造学会第46回研究大会は
 2024年11月9日(土) - 10日(日)に開催予定です



第46回日本創造学会研究大会は、福岡県久留米市の久留米大学にて開催を予定しております。
 対面での開催となります。
 内容詳細が決まり次第、会員の皆様に案内いたします。

第84回クリエイティブサロン ワークショップ：メタバース・クリエイティブ・ツアー 開催のお知らせ

日本学術会議協力団体
日本創造学会

2024/4/14 SUN 13:30 start

参加費
無料

日本創造学会
第84回クリエイティブサロン
メタバース・クリエイティブ・ツアー

前半：メタバース概論
メタバース (Spatial) 入門レクチャー
インプロワークショップ

後半：(メタバース) ミステリーツアー

講師/ファシリテーター 馬場康之氏



開催方法：オンライン (Zoom)、
メタバース (Spatial)
開催時間：13:30-16:50

メタバースは新たなアイデアや芸術、イノベーションの源泉として、我々の想像力を刺激し、拡張する場であると期待されています。本サロンでは初心者にもやさしくメタバースのことを解説し、実際にバーチャル空間に誘いながらメタバースと創造性がいかに交わり、新たな可能性を示すかについて体感いただく機会になればと考えております。

【内容】

<前半>メタバース概論、メタバース (Spatial) に入るためのレクチャー、インプロワークショップ：メタバースの基本概念や意義、教育・ビジネスなどへの応用事例紹介や「創造性」との関連をお話させていただいてから、参加者のみなさんにメタバース (Spatial) に入るレクチャーを行います。具体的にはアバターを決め、実際にメタバースの中に入り、インプロのワークショップで体 (アバター) を動かしてもらいながら、メタバースの基本的な操作を覚えていただきます。メタバースが初めての方にもやさしく解説します。

<後半> (メタバース) ミステリーツアー：クリエイティブでメタバースの可能性を探究しているワールドを3ヶ所 (予定) を回るツアーです。内容や登壇者は当日までのお楽しみ！各ワールドでそのワールドを創造された方に解説いただき、質疑応答を行います。そして、最後のワールドでは参加者同士で「メタバースと創造性」についての意見交換を行う時間を設ける予定です。

【参加申込】イベントポータルサイトPeatixの下記URLからお申し込みいただけます。

<https://84th-cresalo.peatix.com/>

ソニー教育財団主催「2023年度 未来へつなぐ教育計画」で 会員の尾澤知典さんの授業計画が入選



2024年1月18日にソニー教育財団主催「2023年度 未来へつなぐ教育計画」において、自身がエントリーした授業計画書が入選しました。タイトルは、「AIを活用して児童の資質・能力を育てる緑園学園の「表現・未来デザイン科」の実践 ―表現に必要な「論理的な構成力」と「情緒・感性的な発想力」の育成―」です。

計画書の概要は、画像生成AIを活用することで子供の発想力 (創造性) と論理的思考力の二つを育てられる可能性があることを、実際に小学校の現場でこれまでに取り組んできた授業の課題に対して、画像生成AIを用いることで解決していくことができるという構想です。

当該小学校には、表現・未来デザイン科という独自教科があります。ここでは子供達が「論理的に物事を考える力」と「感性的にとらえる力」の両方の育成することをねらっています。その科目の中に小学校6年生が卒業する前に行う「修了研究」の単元があります。これは、自分自身がこれまでどのような学びをしてどのような力を身につけたのかを振り返り、そこから将来どのような人になりたいかを多視点から分析をして描いていく学習です。従前の学習では、自分の将来の姿を思い描く時、5W1Hを手がかりとした言葉のキーワードから全体の将来ストーリーを発想し作ってきました。しかし、これでは記述内容の広がりやその子独自の展開というものあまり感じられないものでした。そこで、子供が目指す将来の姿を画像生成AIに描かせ、その絵を手がかりにして未来イメージを広げる活動を設定しました。実際に生成画像を利用することで、これまでの学習とは比べ物にならないほどのアイデアの数と広がり確認できました。

本計画における実践アイデアのきっかけは、日本創造学会にてアイデア発想研究に触れていたからに他なりません。本計画は日本創造学会が目指す研究や実践の方向と重なることから、今回の賞は日本創造学会の皆様のおかげだと思っております。(記事：尾澤知典)

■新入会員紹介■

入会者（入会順）

氏名	会員種	所属	住所	専門分野
森田 昇	正会員	千葉大学大学院	千葉県	生産加工/工作機械 トライボロジー・レーザ応用
原田亮一	正会員	株式会社ソラコム	東京都	IT/DXソリューション・グローバル 人材マネジメント・人材開発
野口啓太	学生会員	青山学院大学大学院	神奈川県	電子工学
山口洋介	正会員	同志社大学免許資格課程センター	京都府	認知心理学・教育心理学 教育工学
新庄貞昭	学生会員	北陸先端科学技術大学院大学	神奈川県	電気工学・知識科学

会員の書籍紹介

ディストピア禍の 新・幸福論

著者：前野隆司（まえのたかし）

プレジデント社280頁 定価 2,420 円（税込）

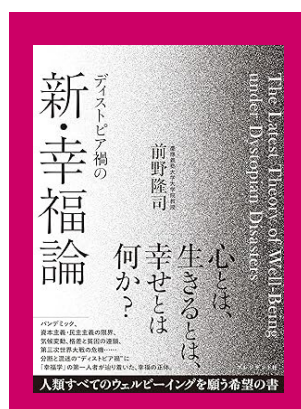
パンデミック、気候変動、苛烈さを増す自然災害、経済的な格差の拡大など、不幸の連鎖が止まらない。そのうえ人類は21世紀になっても戦禍の中にいる。そんな時代に、わたしたちは幸せに生きることができるのか？

そもそも幸せとはなにか？どうすればあらゆる人が幸せに生きる世界をつくれるのか？

「幸福学」の第一人者である著者・前野隆司氏が、それらの問いに正面から取り組んだのが本書である。

科学と宗教、洋の東西、人間とロボット……一見相反する領域をダイナミックに架橋しながら、力強く本質を掘り下げていく。

思索の果てに辿り着いた「幸せの正体」は、「いま」を生きるすべての人の希望となるだろう。



会費納入のお願い

2024年度の会費を未納の方は下記口座にお振込みをお願い致します。学術研究団体である創造学会は皆様からの会費により運営されております。よろしくご協力をお願いいたします。

日本創造学会年会費納入先口座

ゆうちょ銀行（金融機関コード9900）店番019 店名 019店（ゼロイチキュー店）

当座 0126409 ニホンソウソウガッカイ

■会員登録情報に変更がある方はお知らせ下さい■

年度がわりにもなう、住所・所属・連絡先・メールアドレス等の変更がある方は、学会事務局まで変更をお知らせ下さい。

事務局メッセージ

昨年、第81回クリエイティブサロンとして実施したKJ法フィールドワークは、沖縄県今帰仁村の美しい自然や文化と共に創造性を探求する絶好の機会でした。その経験は、私たちの研究者コミュニティに新たな視点と深い洞察をもたらしました。今年も同様のフィールドワークを計画しており、皆様の参加を心から期待しています。新たな発見と共有の瞬間を一緒に楽しみましょう。お会いできることを楽しみにしています。

（事務局：比嘉）

日本創造学会 ニュースレター

2024年3月発行（No.1）

日本創造学会事務局

発行人：豊田貞光

編集担当：比嘉由佳里

〒272-0031 千葉県市川市平田

1-10-2

Tel 080-3465-6152

e-mail : jcs-info@japancreativity.jp

http://www.japancreativity.jp/